

- ・インフルエンザの、都の定点当たり報告数が20.29と**注意報レベル**が続いています。
- ・感染性胃腸炎は、例年冬の時期に集団感染が多数報告されており、注意が必要です。
- ・新型コロナウイルス感染症は、都の定点当たり報告数が増加しており、今後の動向に注意が必要です。

全数報告対象疾患

■対象週(2024/1/29~2/4)の報告はありません。

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023 北区
—◆— 2024 北区
—■— 2024 東京都

新型コロナウイルス感染症



Topics

新型コロナウイルス（ワクチン接種と後遺症相談について）

気温が低く、空気の乾燥した日々が続いており感染症予防もまだまだ気を抜けませんね。
年内は、インフルエンザの流行が心配される状況でしたが、現在新型コロナウイルスも流行が懸念されています。
北区では2週（令和6年1月8日～14日）に定点医療機関あたりの新型コロナウイルス報告数は**7.36（東京都5.65）**でしたが、
3週（令和6年1月15日～21日）では**10.55（東京都8.33）**でした。
基本的な感染対策を実施することで、新型コロナウイルスのみならず様々な感染症の予防につながります。
手洗い・消毒・換気・必要時のマスクの着用・咳エチケットなどできることから実施しましょう。
今回は、新型コロナウイルスのワクチンと後遺症相談について詳しくお伝えします。

【ワクチン接種について】

現在実施している「令和5年度秋開始接種」は、令和5年9月20日から令和6年3月31日までです。
1人1回限り受けることができ、接種費用はかかりません。対象は以下を全て満たす方です。

- ① 生後6か月以上の方
- ② 日本国内で初回接種（1回目・2回目）が完了している方又はそれに相当する接種が完了している方。
- ③ 前回の接種から3か月以上が経過していること。

※詳細は北区ホームページをご確認ください。

令和6年度以降の接種については、国において検討中のため、接種をご希望の方は早めの接種をご検討ください。

【後遺症相談について】

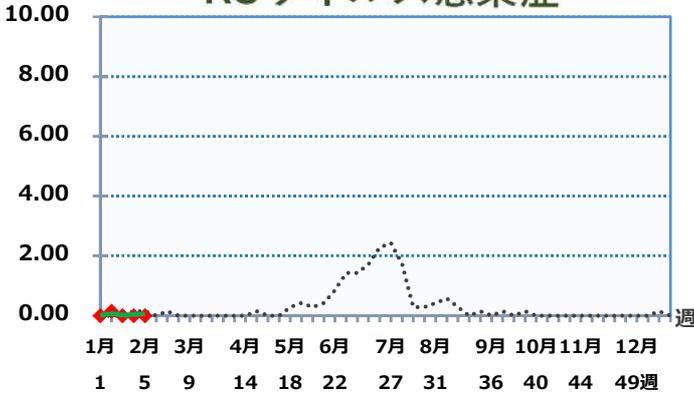
新型コロナウイルス感染症の回復後に、罹患後症状（いわゆる「後遺症」）が疑われる場合には1人で悩まず、かかりつけ医やお近くの医療機関にご相談ください。相談が困難な場合には東京都が公表しているコロナ後遺症対応医療機関のホームページをご確認ください。
(東京都保健医療局) コロナ後遺症対応医療機関：https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/kansen/corona_portal/link/iryokikan.html

定点把握対象疾患

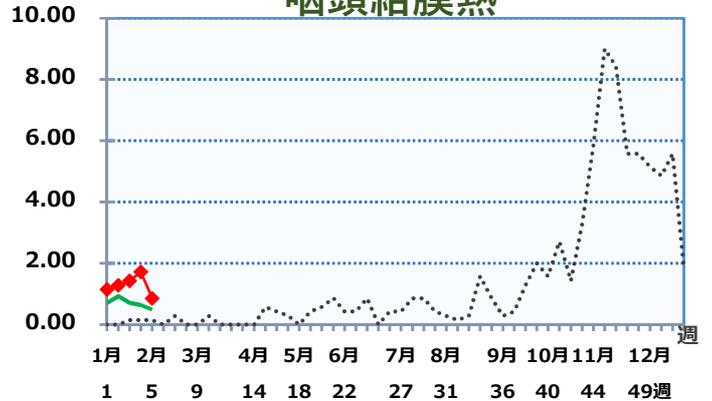
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023 北区
 ◆ 2024 北区
 — 2024 東京都

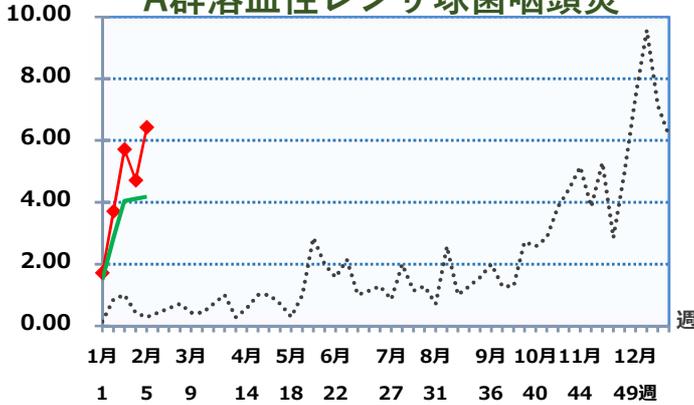
RSウイルス感染症



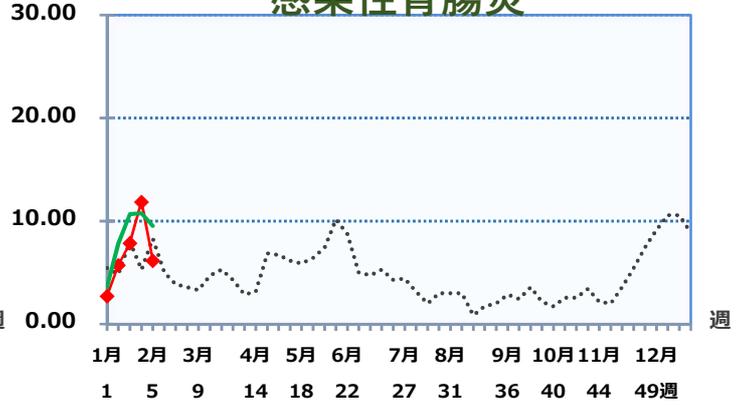
咽頭結膜熱



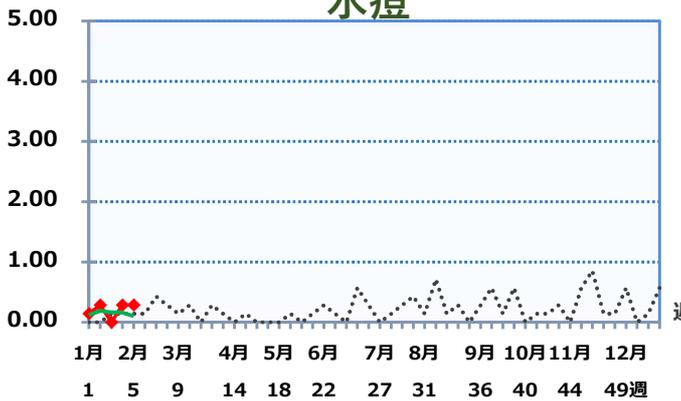
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



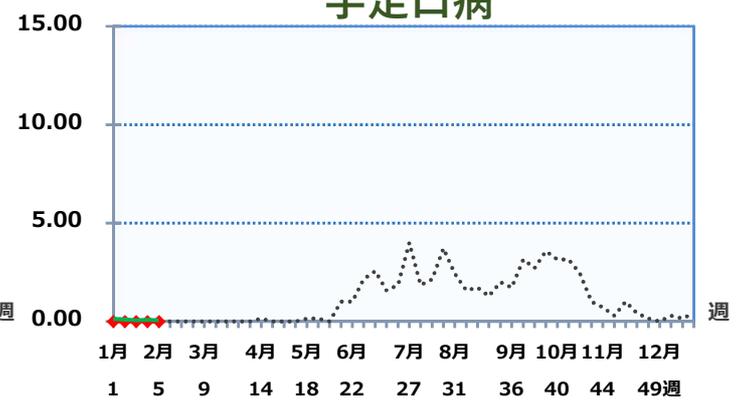
感染性胃腸炎



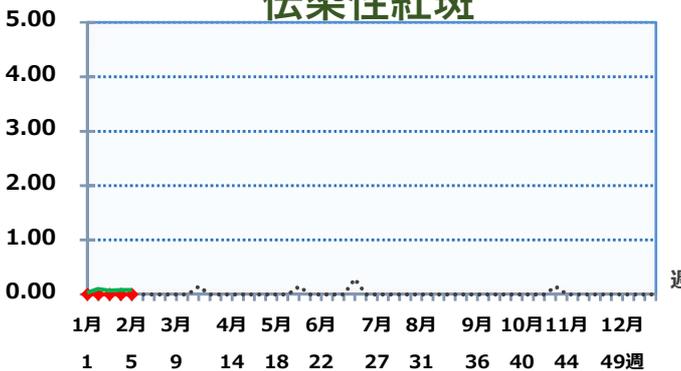
水痘



手足口病



伝染性紅斑



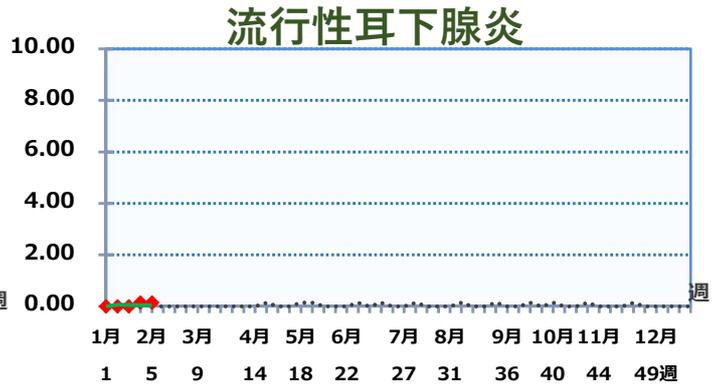
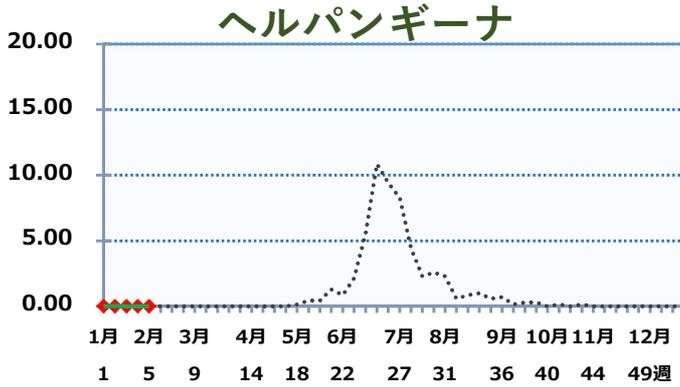
突発性発しん



定点把握対象疾患

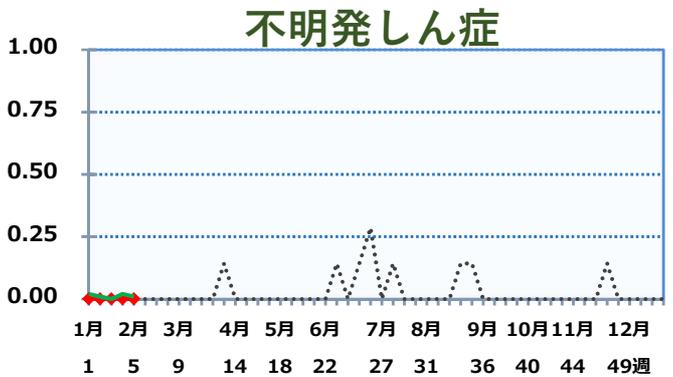
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023 北区
—◆— 2024 北区
— 2024 東京都



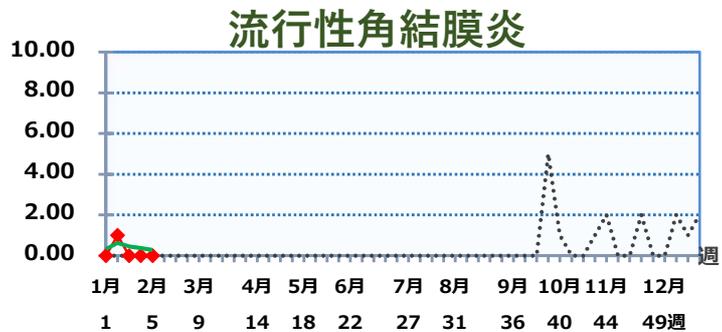
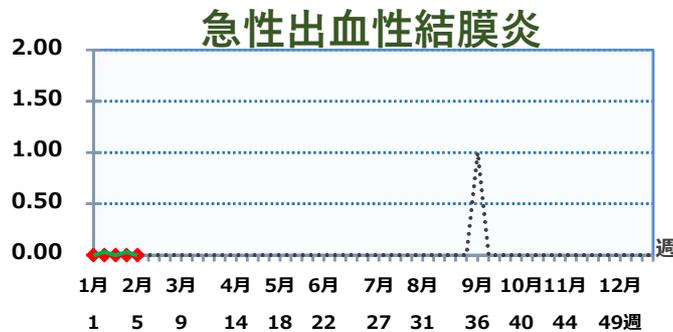
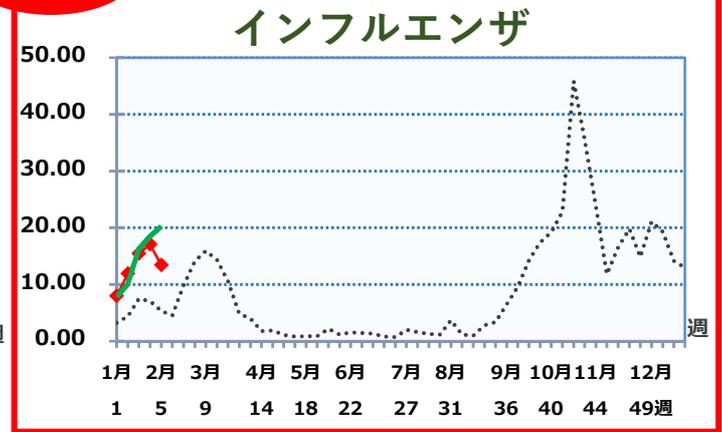
川崎病

北区 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.00
 東京都 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.02



注意

注意報レベルが続いており、注意が必要です。



性感染症 (2023年12月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2024年1月分は2024年第6週号にて掲載予定です。

